



桜園通信 38. 平成 28 年 6 月
東京都健康長寿医療センター
養育院・渋沢記念コーナー
連絡先: 老年学情報センター

アメリカ雑草学会の、定義では、「雑草とは人類の活動と幸福・繁栄に対して、これに逆らったりこれを妨害したりするすべての植物」。随分人間の身勝手を主張するものだなと思うが、妥当なようにも思えます。庭園は人間が美観と癒しをもとめて作る疑似空間であり、目的を持った造園業者の作品と言えます。この人工の園に、造園業者の目的に逆らって勝手に生えてくるものが、庭園における雑草です。それを除くために整備する・・・ということですが、それは人間の身勝手に、植物に罪はありません、勝手に人間が雑草と名付けているだけで、個々の植物には、個性、その来歴があります。その中で、センター庭園に見られる外来帰化植物のいくつかを取り上げてみたいと思います。

⑩おっ立ち片喰：オッタチカタバミ

道路の片隅にへばりつき、春から秋にかけ黄色の花を咲かせる昔からの雑草である。地下に球根を持ち、さらにその下に大根のような根を下ろす。匍匐茎をよく伸ばし、地表に広がる。このため、繁殖が早く、しかも根が深いので駆除に困る雑草である。意匠化され、片喰紋として汎用されてきたが、生命力の強さが好まれたようです。

ムラサキカタバミ、イモカタバミなど外来帰化種も増えたが、近年カタバミの世界が激変している。旧来の片喰が、茎が地表を這い、葉の色が時に暗紫色なのに対し、オッタチカタバミ地下茎は水平に伸びるものの、そこから地上茎が縦に立つため、この和名がある。葉の緑が鮮やかで、おっ立った分大きくて、鮮やかな黄色の五弁花をつける。北アメリカ原産。日本では 1965 年に京都府で見つかり、現在では、都内も席捲し、当施設でも従来種を凌駕している。そしてほとんどの人は、この変化に気づいていない。



⑪常盤露草：トキワツユクサ

やや湿っている日陰や水辺に生え、大群落を形成します。草丈は 50cm ほどで、初夏に白い花弁の三角形の花を咲かせる、ちょっと雰囲気のある洒落た植物です。

日本には昭和初期に観賞用として持ち込まれた、南アメリカ原産の帰化植物ですが、今や野生化して、あちこちに大群落をつくっています。外来生物法により要注意外来生物に指定されていますが、北アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリアにも定着して、コスモポリタン化しているようです。それが当院敷地にも入り込んできたようです。



⑱ 掃溜菊：ハキダメギク

道ばたや庭などによく生えている雑草だが、春から秋の長期間頂部に小さな花を咲かせる。その後、急に葉腋から岐散状に盛んに分枝を繰り返す、各枝の先の小さな頭花は直径 5mm 程度。5 枚前後の先端が 3 中裂する短い白色の舌状花があり、および多数の黄色の筒状花からなるキク科コゴメギク属の一年生植物です。

オオイヌノフグリ、ヘクソカズラと並んで可愛そうな名前の代表ですが、著名な牧野富太郎が世田谷の掃き溜めで発見したのでこの名前を付けたそうです。よく見ると結構可愛い花です。

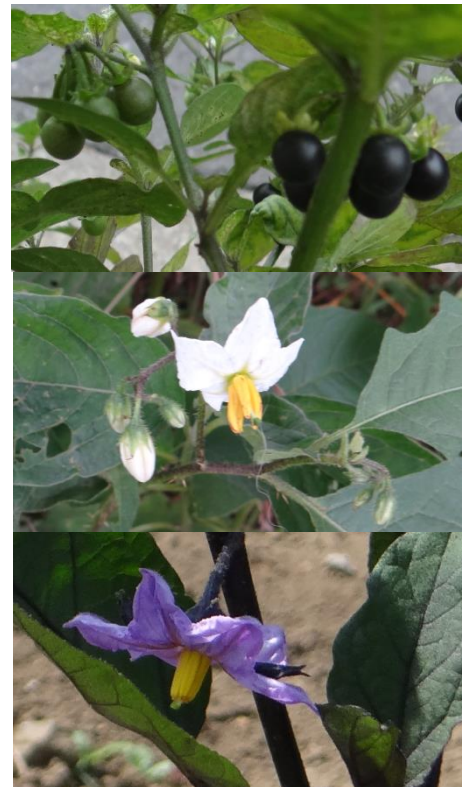
熱帯アメリカ原産。南アメリカやヨーロッパ、アフリカ、アジア（日本を含む）に移入分布する。日本では明治時代の初期に渡来したといわれ、1920 - 1930 年代に報告され始めた。現在では全国に帰化植物として定着しており、都会地の道端や空き地などに広がっている。



⑲ 犬酸漿：イヌホウズキ

高さ 80cm くらいの路傍に生える雑草。世界の温帯から熱帯にかけて広く分布する。日本でも古くから全土に分布する。ところが近年北米原産のアメリカイヌホウズキ急増している、従来種に比べて葉が薄く、花も実も小さいが、直接比較しないとほとんど区別できない。

黒い実をつけるナスカの植物であり、バカナスの別名がある。近縁種に、キチュガイナス、バカナス主に畑や道端、民家の庭先などに生息する。一般的な家庭の庭にも生え、雑草として家主を悩ます。ワルナスビ



⑳ 蔦葉雲蘭：ツタバウンラン

ヨーロッパの地中海沿岸原産。大正 4 年に観賞用に導入、逸出しているや全国の道端・住宅街などの石垣のすき間、小川の岸边などに広がっている。

葉は掌状に浅く 5~9 裂、春~初夏に白~淡青色で暗紫色のすじがあり上唇は 2 裂して直立、下唇の背面には 2 個の黄色いふくらみがあって花口をふさぐ。花冠の後端は距となる、葉の形も花も美しく植物であるが、広がる。

敷石や石垣の隙間を好む一年草もしくは多年草。無毛で、茎は細くて地上を這い、長さ 10~40cm. 所々で不定根を出す。脈は射出。花冠は、長さ 7~9mm、上下 2 に分かれ、雄ずい 4、雌ずい 1。果実（さく果）は径 5~6mm の球形、長絵によって下垂、熟すと裂ける。種子は径 1mm 弱、黒色~褐色で不規則なしわを持つ。

